

## 「優秀板金製品技能フェア」表彰式を開催



山内雄矢ワールド山内社長<sup>㊟</sup>と厚労省能力評価担当参事官の瀧原章夫氏

### 「ワールド山内」が初の厚労大臣賞

職業訓練法人のアマダスクール(理事長・末岡慎弘氏)は先週3日に、アマダ本社のフォーラム246ホール(神奈川県伊勢原市)で、「第30回優秀板金製品技能フェア」の表彰式を行った。同フェアは、板金加工技

術・技能の向上を図るため、加工業を手掛けるワイルド山内(北海道)の立品「高度溶接品」「造形」「ISEKI」の全5部に贈られた。同社では、今年初めて受賞した。このうち海外からの応募技術・手段の開

最も高度な加工



厚労大臣賞受賞作品の「ISEKI」

西野精器製作所(茨城県)、淇鋒企業股份(台湾)が受賞した。

表彰式で挨拶に立った末岡理事

長は「加工技術の自動化やAI化が進んで

作品は104点 拓などが板金業界に広く貢も、人間が長年培ってきたで同じく過去最 献するとされる作品に授与 技能・ノウハウすべてを置多となった。 される経済産業大臣賞は、 交換えることが難しい。こ

厳正な審査の 精密板金加工業のシンエイ れからのモノづくりには、結果、全部門を メタルテック(佐賀県)の エキスパート人材の高度な対象に最高度な 「ウォームギア」が受賞し 技術力と最新デジタル技術の融合が重要なこと述べた。

熟練技能・手法 今回は30回の節目にあた 表彰式の後には、アマダ・

を用いて極めて 品質・精度の高り、神奈川県知事賞、日本ソリユーションセンターの

い作品に贈られ 塑性加工学会会長賞、海外実証加工プラザ内に入賞作

る厚生労働大臣 最優秀作品賞を新設。それ 品を一堂に展示し、交流会

賞は、各種金属 ぞれナサ工業(福岡県)、 が開催された。